

マウナ登山級

級	概念	計画	装備	読図	体力・技術	歩行	気象	生活	ロープワーク	総合	参考：対象山域(順不)
5級	・山と高原地図等を見て登山計画書作成 ・一般登山道を歩く	<input type="checkbox"/> 登山届を作成ができる <input type="checkbox"/> 登山届の提出先がどこか判る	<input type="checkbox"/> 必要な登山道具のリストアップができる	<input type="checkbox"/> 山と高原地図等を見て、ルート確認ができる	<input type="checkbox"/> およそのコースタイムで歩ける <input type="checkbox"/> 休憩を効果的にとれる	<input type="checkbox"/> 静荷重静移動を理解し、意識して歩ける	<input type="checkbox"/> 数日前から天気予報を、チェックしている	<input type="checkbox"/> 気象の変化に応じて、自分で判断して衣類の調整ができる		<input type="checkbox"/> リーダーの指示の下、安全に登山できる	湯の丸山 大渚山 根子岳 四阿山 烏帽子岳
4級	・天気図を見て天気の予測 ・歩行技術、ストックを使った歩行 ・2万5千分1地形図等の読図	<input type="checkbox"/> 必要な水と食料を計算して計画できる <input type="checkbox"/> 危険個所の把握ができる	<input type="checkbox"/> 小屋泊装備をリストアップできる <input type="checkbox"/> 使用目的と場面に応じて、バランスを考えた美しいパッキングをするよう努力している	<input type="checkbox"/> 2万5千分1地形図を見て、ルート確認ができる <input type="checkbox"/> コンパスが使える <input type="checkbox"/> 下山後、山の形を見て自分が歩いたところがどこか分かる	<input type="checkbox"/> コースタイムで歩ける <input type="checkbox"/> 下山後も余力がある	<input type="checkbox"/> リーダーの指示の下、岩場や沢などの危険個所を安全に通過できる <input type="checkbox"/> ストックを上手に使える	<input type="checkbox"/> 天気図を見て、天気を予測できる	<input type="checkbox"/> 小屋泊のマナーやルールが解る <input type="checkbox"/> 休憩時間内にやるべきことができる		<input type="checkbox"/> リーダーの指示の下、自分の考えも提案しながら、仲間と安全に登山できる	蓼科山 焼岳 木曾駒ヶ岳 白馬乗鞍岳 飯縄山 唐松岳*日帰り 常念岳*日帰り 燕岳*日帰り
3級	・テント泊の装備、バックパッキング ・コンパス、地形図を使用した読図登山 ・岩場の歩行	<input type="checkbox"/> エネルギー効率や栄養素を考えて食糧計画ができる	<input type="checkbox"/> テント泊に必要な装備を用意し、使用目的と場面に応じて、バランスを考えた美しいパッキングができる	<input type="checkbox"/> 地図コンパスを使って現在地確認ができる <input type="checkbox"/> 地形図をトレスして概念図が作成できる	<input type="checkbox"/> テント装備を背負ってコースタイムで歩ける	<input type="checkbox"/> 岩場、沢、鎖場、ハシゴ等の危険個所を安全に通過できる <input type="checkbox"/> 三点支持ができる <input type="checkbox"/> 冬、アイゼン歩行の基本ができる	<input type="checkbox"/> 天気の変化の前兆(雲や風)に気付ける	<input type="checkbox"/> 夏のテント泊に必要な知識、技術がある	<input type="checkbox"/> スリングを使った簡易ハーネスを装着し、フィックスロープの通過ができる	<input type="checkbox"/> 仲間の安全を意識しながら、自分自身を総合的にコントロールして安全に登山できる	有明山 阿弥陀岳 船山十字路ルート 白馬岳 五童岳 奥穂高岳 燕岳～常念岳縦走 鹿島槍岳縦走 戸隠山
2級	・ロープワーク、ハーネス使用(セルフ、セカンド、フィックス) ・アイゼン歩行(基礎)、ピッケル使用 ・サブリーダー、簡単なバリエーション夏 ・地形図にてルートファインディング、概念図の作成	<input type="checkbox"/> 危急時を見通した登山計画を作成できる	<input type="checkbox"/> 登攀に必要な装備が何かを見極め、準備ができる	<input type="checkbox"/> 地形図を見てルートファインディングができる <input type="checkbox"/> 地形図を見て、概念図がかける	<input type="checkbox"/> ピッケルの使用、制動確保ができる <input type="checkbox"/> 冬のテント装備を背負って歩ける	<input type="checkbox"/> アイゼン、ピッケルを使用して、岩場、雪渓、ミックスを安定して通過できる <input type="checkbox"/> 夏・3級程度の岩場を重たい荷物を背負って安定して歩ける	<input type="checkbox"/> 観天望気でおおよその天気判断ができる	<input type="checkbox"/> 冬のテント泊に必要な知識、技術がある	<input type="checkbox"/> ハーネス着用、セルフビレイができる <input type="checkbox"/> SLとしてフィックスロープを張れる	<input type="checkbox"/> 落石や気象の変化等自然からの危険要因を予測し、自分はもちろん、パーティー全体の安全を考えて行動できる	大キレット 穂高縦走 不帰キレット縦走 西穂高岳 SL 唐松岳 冬 北穂高岳 東稜 バリ 赤岳 冬 SL
1級	・ビバークの技術 ・ロープワーク(リード、セルフ、フィックス) ・アイゼン歩行(岩稜、氷などのミックス) ・簡単なバリエーション冬 ・沢歩き ・概念図の作成から地形を読み取れる	<input type="checkbox"/> パーティーメンバーの力量を見通した登山計画が立てられる	<input type="checkbox"/> 登攀に必要な装備を的確に用意し、使いこなせる	<input type="checkbox"/> 2万5千分1地形図を見て(コンパスやGPSを使いながら)確実なルートファインディングができる	<input type="checkbox"/> ルートを見極めながら、メンバーの安全確保ができる	<input type="checkbox"/> 季節を問わず、あらゆる場所安定して歩ける	<input type="checkbox"/> 天気図を読みこんで、自分で天気予報(予測)ができる	<input type="checkbox"/> 冬のテント生活を臨機応変にストレスなく要領よくできる <input type="checkbox"/> ビバークの技術がある	<input type="checkbox"/> バリエーションにおいてCLやリードができる <input type="checkbox"/> CLとしてのロープワーク、セルフレスキューができる	<input type="checkbox"/> 危急時等予想外のアクシデントに見舞われても、その場にあった判断ができる	阿弥陀岳、中央稜 冬 バリ 西穂高岳 冬 八ヶ岳 バリ 西穂高岳 - ジャンダルム - 奥穂高岳 前穂高岳 北尾根 バリ CL 爺が岳 東尾根 冬 宝剣岳サギダル尾根 冬 CL

※各登山級の項目にすべてチェックが入ったとしても、体調、気象によっては級設定以上のものになります。

～長野県山域別版～

マウナ登山級について

現在、山での事故が多く発生しているのは、中高年、技術不足、経験不足の登山者、自分のレベル以上の山に登るという無謀な登山をするから起こる事です。また、連れて行ってもらっているのに、自分で行けたと自分の技術を過信している登山者がいるから起こる事です。

そこでマウナは「登山級」を定め、山での事故を無くしたいと考えました。

マウナ登山級により

1. 登山者自身が、自己の技術レベルを確認し、認識できる。
2. 登山者自身が、自分に不足している技術を知る事ができる。
3. 登山者自身が、スキルアップしなくてはならない事が明確になる。
4. 登山者自身が、スキルアップした事を自覚できるので楽しみになる。

これらのマウナ登山級を活用する事のメリットにより、登山者一人一人が自分の技術を過信する事なく、正確な技術を身に付け、安全に山を楽しむ事ができるようになります。そして、それが山での事故を無くす事に繋がると考えました。

一人でも多くの登山者に「マウナ登山級」を活用していただき、安全な登山を楽しんで欲しい。これがマウナの願いです。

山の学校マウナ・グリンプ
代表 著作者 松山 信